

2023 年 1 月 31 日

2022 年度 聖路加国際大学大学院 看護学研究科
課題研究

予期せぬ妊娠における意思決定エイド Instagram 版の開発と評価

Development and Evaluation of a Decision Aid on Instagram
for Women with Unexpected Pregnancies

21MW012

萩原 渚佐

要旨

I. 研究目的

予期せぬ妊娠に対する意思決定エイドについて若年者を対象とした意思決定エイドの Instagram 版を開発し、大学生、養護教諭、助産師などに閲覧してもらい、表面妥当性について検討することを目的とする。

II. 方法

研究デザインは、記述的研究である。はじめに、2022 年 6 月 30 日までの期間で文献検討を行い、先行研究である「予期せぬ妊娠意思決定エイド」に掲載されている内容に更新事項がないかを確認し、開発プロセスに沿って Instagram 版(試作版)を作成した。次に医師、性教育の経験のある助産師、女子大学生・大学院生を対象に、表面妥当性について質問紙にて回答を得た。質問紙で得た各変数の基本統計量を算出し、Instagram 版(試作版)の表面妥当性について分析した。質問紙の回答で得られた自由記載は、2 名の研究者でディスカッションし、類似性のある内容ごとにカテゴリを抽出してデータを解析した。最後に質問紙で得た結果を用いて Instagram 版の修正を行い完成版の作成をした。本研究は、聖路加国際大学倫理審査委員会の承認を得て実施した (22-A084)

III. 結果

研究協力者は医師 1 名、助産師 3 名、保健師 1 名、大学院生 3 名の合計 8 名から研究協力を得た。Instagram 版(試作版)について、表面妥当性の評価項目である体裁と分かりやすさについては概ね肯定的な回答が得られた。また、Instagram 版(試作版)の内容や内容適切性に関する具体的な意見は 9 件あり、《文字数の削減》《表現の統一》《対象者の個別性への対応》《媒体の活用》の 4 つのカテゴリに分類された。これらの意見を検討し、内容を調整しながら修正と加筆を行い、意思決定エイド Instagram 版完成版を作成した。Instagram 版完成版の投稿枚数は 55 枚となった。追加内容としては、各意思決定の STEP において複数の選択肢がある場合、目次となるような投稿を追加、修正を行なった。

IV. 結論

意思決定エイド Instagram 版(試作版)を作成し、その表面妥当性について確認することができた。今後は予期せぬ妊娠に直面した若年女性やその可能性がある若年女性を対象としたフィールドテストを行い、実際にエイドを使用する若年女性の意見を反映し、意思決定エイド Instagram 版のさらなる改良を実施する必要があると考える。